

「入力シート」の水色セルへ必要事項を入力することで、「事前調査結果説明書」「作業計画書」「完了報告書」「事前調査記録票」及び「看板①～③」に必要な情報が複写されます。黄色セルはブルダウンになっているため、その項目から選んでください。

どの書類においても（「事前調査記録票」に添付する「各建築材料の調査記録詳細票」は全項目）、「入力シート」に入力するだけでは複写しきれない部分があるため、その部分は灰色になっています。

（お問い合わせ先：葛飾区 環境課 公害対策相談係 電話：03-5654-8238）

項目番号	事前調査説明書	作業計画書	作業の概要	完了報告書	事前調査記録票	掲示看板	内容	入力シート			
1			—	○	○	○	発注者(会社名)	株印西不動産開発			
2	①⑬	①	—	○	○	○	発注者(代表者の氏名)	金町 太郎			
3			—	—	○	○	発注者(住所)	葛飾区立石6-33-1			
4			—	○	○	○	元請業者(会社名)	(有)白井建工			
5			—	○	○	○	元請業者(代表者名)	水元 次郎			
6	②⑭	②	—	—	○	○	元請業者(住所)	葛飾区青戸7-2-1			
7			—	—	○	○	元請業者(電話番号)	03-0000-0000			
8	—	—	⑨	—	—	○	現場責任者	柴又 三郎			
9	—	—	—	—	—	○	現場責任者の連絡先	080-0000-000			
10	—	—	—	—	—	○	石綿作業主任責任者	細田 四郎			
11	—	—	⑩	—	—	—	下請負人の責任者				
12	—	—	—	—	—	—	下請負人の連絡先				
13	③	③	—	○	○	○	解体工事現場の場所	葛飾区西新小岩1-1-3			
14			—	○	○	○	工事名	RC3階建物解体工事			
15	④	④	—	—	○	—	工事着手年月日	2023年2月1日			
16			—	—	○	—	延床面積(㎡)	200			
17	—	—	—	—	—	○	解体工事期間	開始	2023年2月1日	終了	2023年5月31日
18	—	—	—	—	—	○	届出年月日(労働基準監督署)				
19	—	—	—	—	—	○	届出年月日(葛飾区)				
20	⑤	⑤	—	—	○	—	解体等工事の種類	解体			
21			—	—	○	—	階数	3			
22	—	—	—	—	○	—	建築物における改造・補修に係る部分				
23	—	—	—	—	○	—					
24	—	—	—	—	○	—					
25	⑥	⑥	—	—	○	—	建築物の着工年	西暦	1972	年	
26			—	—	○	—	建築物の概要(建築物・工作物)	■建築物			
27			—	—	○	—	(耐火・準耐火・その他)	■耐火			
28	⑦	⑦	—	—	○	—	↑その他の詳細				
29			—	—	○	—	建築物の種類	■RC造			
30			—	—	○	—	↑その他の詳細				
31			—	—	○	—	事前調査を行った者(会社名)	(有)白井建工			
32			—	—	—	—	事前調査を行った者(住所)	葛飾区青戸7-2-1			
33	⑧	⑧	—	—	○	—	事前調査を行った者(調査者)	小菅 五郎			
34			—	—	○	—	講習実施機関の名称	(社)世界環境衛生センター			
35			—	—	○	—	調査者の資格の種類	■一般建築物石綿含有建材調査者			
36	⑨	⑨	—	—	○	○	調査終了年月日	2023年1月10日			
37	⑩	⑩	—	—	○	○	調査方法	■書面・■目視・■分析			
38	—	—	—	—	○	—	↑その他の詳細				
39	—	—	—	—	—	○	調査箇所	外壁四面、階段室、屋上、各戸における各部屋の床材、内壁材、天井材			
40	—	—	—	—	○	○	分析調査を行った者(会社名)	(株)鉱物リサーチ			
41	—	—	—	—	—	○	分析調査を行った者の住所	葛飾区立石5-13-1			
42	—	—	—	—	○	○	分析実施者	堀切 花子			
43	⑪⑫	⑪⑫	—	—	○	—	調査の結果(特定建築材料の有無) ※有の場合、「Lv.」を選択し、そのレベルを右欄に記入。無の場合、「石綿無」を選択。	■Lv.		3	
44	⑬	⑬	—	—	○	—	未調査部分	なし			

45	⑭	⑭	⑧	—	—	—	事前調査(作業)の掲示 設置予定年月日	2023年1月25日		
46	⑮	⑮	—	—	—	—	大気汚染防止法に係る 作業の実施の届出	■不要		
47	—	—	①	○	—	—	特定粉じん排出等作業 の種類 (下記の1から6の項ま でのうち、該当するもの に○を付ける)	○印欄	特定粉じん排出等作業の種類	
									1の項 建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び 石綿含有断熱材等を除去する作業(次項及び5の項 を除く)	
									2の項 建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材 等を除去する作業(かき落とし、切断、又は破砕以 外の方法で特定建築材料を除去するもの)(5の項 を除く)	
								○	3の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上 塗材を除去する作業(5の項を除く)	
								○	4の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形 板等を除去する作業(1から3の項、事項を除く)	
									5の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解 体作業	
	6の項 建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石 綿及び石綿含有断熱材等に係る作業									
48	—	—	②	—	—	○	特定粉じん排出等作業 の実施の期間	開始	2023年2月1日	終了 2023年2月28日
49	—	—	—	○	—	—	特定粉じん排出等作業 の完了年月日	2023年2月28日		
50	—	—	③	—	—	—	使用面積等	直接記入		
51	—	—	④	—	—	○	特定粉じん排出等作業 の方法	■除去		
52	—	—	—	—	○	○	特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法	「別添 各建築材料の調査記録詳細票」及び掲示 看板に直接記入		
53	—	—	⑤	—	—	—	作業の方法の例外	直接記入		
54	—	—	⑥	—	—	—	建築物の配置図等	別紙のとおり		
55	—	—	⑦	—	—	—	特定工事の工程	別紙のとおり		
56	—	—	—	○	—	—	除去等作業の実施者 (会社名) ※元請業者と同じ場合は「報告者と同じ」と記 入。	(株)アスバスター		
57	—	—	—	○	—	—	除去等作業の実施者の 代表者氏名 ※元請業者と同じ場合は 記入不要。	白鳥 鶴子		

解体等工事に係る事前調査説明書

①発注者 住所 葛飾区立石 6－3 3－1
氏名（会社名） ㈱印西不動産開発
（法人にあっては名称及びその代表者の氏名） 金町 太郎 様
②元請業者 住所 葛飾区青戸 7－2－1
氏名（会社名） ㈲白井建工
（法人にあっては、名称及びその代表者の氏名） 水元 次郎
電話番号 03-0000-0000

大気汚染防止法第18条の15第1項に基づき、解体等工事に係る石綿使用の有無に関する事前調査結果について下記のとおり説明します。

③解体等工事の場所 工事名		葛飾区西新小岩 1－1－3 RC3階建物解体工事	
④解体又は改造・補修着手年月日		2023年2月1日	延床面積 200 m ²
⑤解体等工事の種類		解体	階数 3 階建
⑥建築物等の着工年		西暦 1972 年	
⑦建築物等の概要		■ 建築物	
		■ 耐火	
		■ R C 造	
⑧事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等		氏名(会社名)	(有)白井建工
		氏名(調査実施者)	小菅 五郎
		講習実施機関の名称	(株)世界環境衛生センター
		調査者の資格の種類	■ 一般建築物石綿含有建材調査者
⑨調査を終了した年月日		2023年1月10日	
⑩調査の方法		■ 書面 ・ ■ 目視 ・ ■ 分析	
⑪調査の結果	⑫特定建築材料の有無	■ Lv. 3 別添 特定粉じん排出（石綿除去）等作業の概要も参照のこと	
	⑬破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所	なし	
査⑭の事前提示調	設置予定年月日	2023年1月25日	
	設置場所	別紙－2 のとおり	
⑮大気汚染防止法に係る作業の実施の届出の要否		■ 不要	

- 備考 1 特定建築材料が有り、特定粉じん排出等作業に該当する場合は別紙又は掲示看板を添付すること。
2 工事中に特定建築材料を見つけた場合、再度説明すること。

元請業者からこの書面の説明を受けました。
⑯発注者氏名（法人にあっては名称並びに説明を受けた者の職氏名）
㈱印西不動産開発 代表取締役 金町 太郎
2023年1月12日
発注者へこの書面の説明を行いました。
⑰元請業者氏名（法人にあっては名称並びに説明を行った者の職氏名）
㈲白井建工 代表取締役 水元 次郎
2023年1月12日

- ※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。
※ 本書面の内容に関する発注者に対する説明義務者は、元請業者である。

①特定粉じん排出等作業の種類 (大気汚染防止法施行規則別表第7)	下記の1から6の項までのうち、右に○のあるもの		
	1の項 建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除去する作業（次項及び5の項を除く）		
	2の項 建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業（かき落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの）（5の項を除く）		
	3の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去する作業（5の項を除く）		○
	4の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業（1から3の項、事項を除く）		○
	5の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業		
6の項 建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に係る作業			
②特定粉じん排出等作業の実施の期間	開始	2023年2月1日	
	終了	2023年2月28日	
③特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料等の種類並びにその使用箇所及び使用面積	1 吹付け石綿		m ²
	2 石綿を含有する保温材		m ²
	3 石綿を含有する耐火被覆材		m ²
	4 石綿を含有する断熱材		m ²
	5 石綿を含有する仕上塗材	200	m ²
	6 石綿を含有する成形板等	100	m ²
	詳細は別紙－1のとおり		
④特定粉じん排出等作業の方法	■ 除去	特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法は「別添 各建築材料の調査記録詳細票」のとおり	
⑤特定粉じん排出等作業の方法が法第18条の19各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由	該当なし		
⑥特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況	別紙－1及び2のとおり		
⑦特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の工程の概要	別紙－3のとおり		
⑧掲作業の	設置予定年月日	2023年1月25日	
	設置場所	別紙－2のとおり	
⑨特定工事の元請業者の現場責任者の氏名及び連絡場所	柴又 三郎	電話番号	080-0000-000
⑩下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号		

※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。

- 備考 1 本書面は、解体等工事が特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）に該当する場合に作成し、解体等工事に係る事前調査説明書・作業計画書に添付すること。
- 2 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の対象となる建築物等の配置図、付近の状況、特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）工程を明示した特定工事の工程の概要については、計画している作業方法等がわかるものを添付すること（作業工程を示す日程表、図面等）。

別添 各建築材料の調査記録詳細票(PC作成用)

(各建築材料が特定建築材料に該当するか否か(特定工事に該当するものとみなした場合にあっては、その旨)及びその根拠)

※欄が不足する場合は、適宜シートのコピー等によって用紙を追加する。

棟名称(複数棟ある場合)								
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の有無 (注1)	レベル (注2)	調査方法(注2・注3)		備考 及び 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法
1～3		北側外壁 (軒裏含む)	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		東側外壁	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		南側外壁 (軒裏含む)	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		西側外壁	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		階段室壁	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		
屋上		屋上床面	その他の材料(備考に記載)	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		アスファルト防水

(注1) 「みなし」とは、「石綿を含有しているもの」とみなすことをいう。大気汚染防止法施行規則第16条の5第1項及び同条第3項本則に定める方法での調査をせずに、石綿を含有していないものとするはできない。

(注2) 「石綿の有無」で「無」を選択した場合は、この欄は何も記載しないこと。

(注3) ・「材料種類」が現場施工(例えば「吹付け材」「保温材」「仕上げ塗材」)のものや表示(裏面情報等)のない工場生産製品である場合は、石綿を含有しないと明らかにするには分析する必要がある(当該材料の製造、施工が平成18年9月1日以降であることを書面で確認できる場合を除く)。

・「製造年月日」とは、当該材料が平成18年9月1日以降に製造されたことをいう。

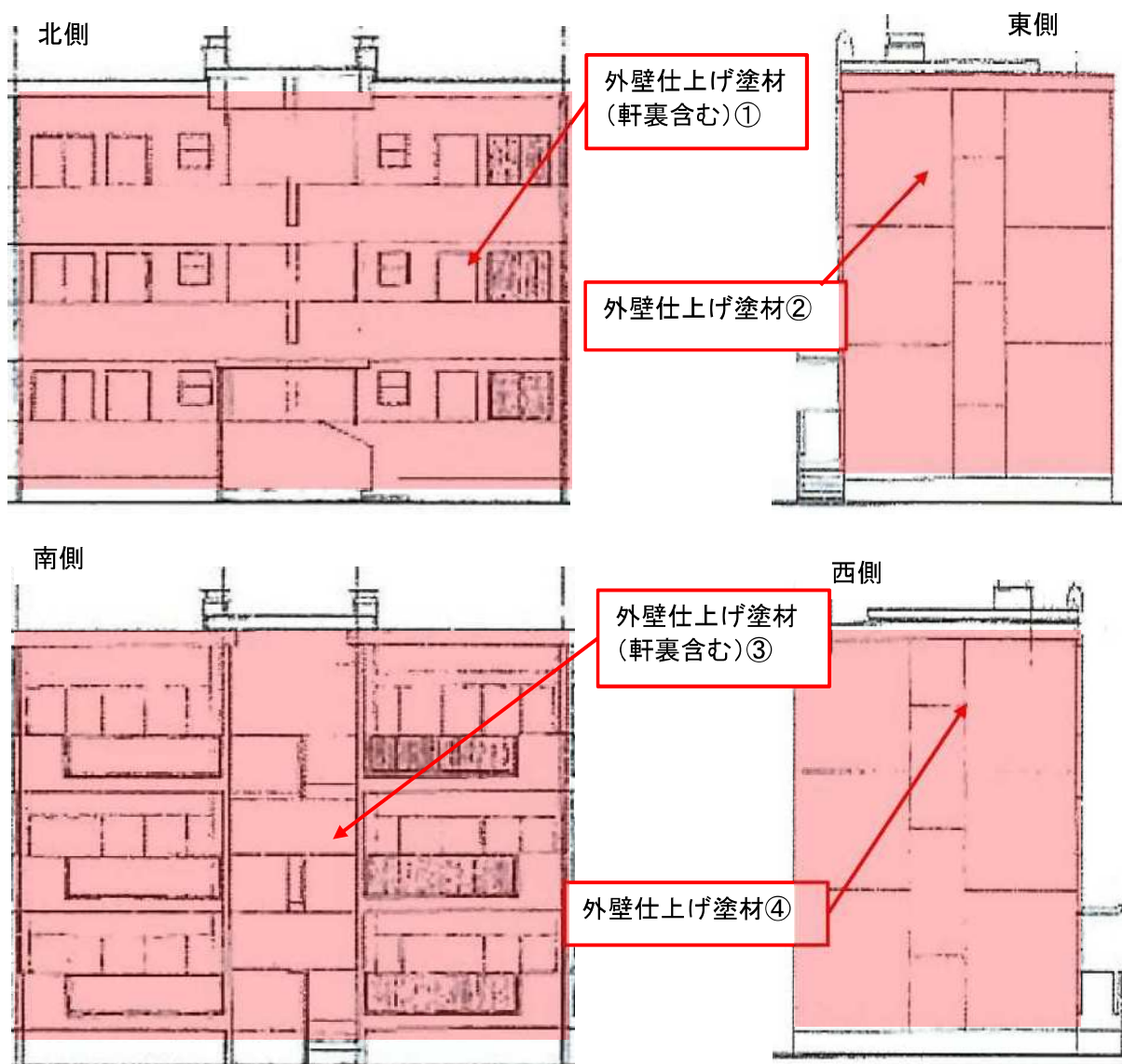
・分析をした場合は、本票に分析結果報告書を添付すること。

棟名称(複数棟ある場合)							備考 及び 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の有無 (注1)	レベル (注2)	調査方法(注2・注3)	
1	101	玄関・台所・食事 室床	ビニル床 シート	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ○○フロアーシート メーカー: ○○建材株式会社 製造番号等: F010101ーあ 製造年月日: 1972年10月1日	
1	101	玄関・台所・食事 室 コンロ背後の陶器 タイル裏側	スレート ボード	みなし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ○○フレキボード メーカー: ○○建材株式会社 製造番号等: SB010101ー1 製造年月日: 1972年10月1日	固定ボルトを外し、 原形のまま取り外 す(破砕が必要な 場合は粉塵飛散 抑制剤を噴霧して 湿潤化)
1	101	玄関・台所・食事 室 の天井	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室A 内壁基材	石こうボード	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP02020202 製造年月日: 1972年11月1日	
1	101	居室A 天井	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室B 内壁基材	石こうボード	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP03030303 製造年月日: 1972年11月1日	
1	101	居室B 内壁仕上げ材 (京壁)	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室C 内壁基材	石こうボード	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP03030303 製造年月日: 1972年11月1日	

棟名称(複数棟ある場合)							
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の有無 (注1)	レベル (注2)	調査方法(注2・注3)	備考 及び 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法
1	101	居室C天井	RW吸音天井板	あり	Lv.3	☒目視☒設計図書☒製造者による証明 ☒製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: 〇〇フレキボード メーカー: 〇〇建材株式会社 製造番号等: RWF050505-1 製造年月日: 1972年10月1日	固定ボルトを外し、 原形のまま取り外す(破砕が必要な場合は粉塵飛散抑制剤を噴霧して湿潤化)
1	102	玄関・台所・食事室床	ビニル床シート	なし		☒目視☒設計図書☒製造者による証明 ☒製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: 〇〇フロアーシート メーカー: 〇〇建材株式会社 製造番号等: F010101-あ 製造年月日: 1972年10月1日	
1	102	玄関・台所・食事室 コンロ背後の陶器 タイル裏側	スレートボード	みなし		☒目視☒設計図書☐製造者による証明 ☒製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: 〇〇フレキボード メーカー: 〇〇建材株式会社 製造番号等: SB010101-1 製造年月日: 1972年10月1日	101号室と同じ
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	

別紙

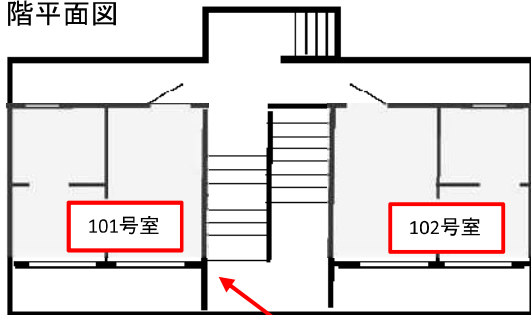
1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図



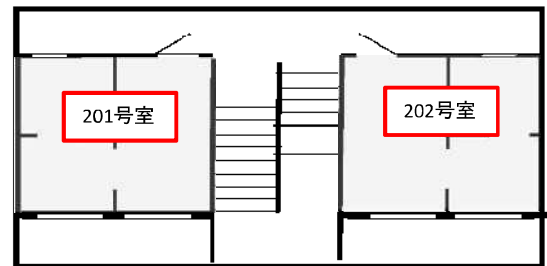
別紙

1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図

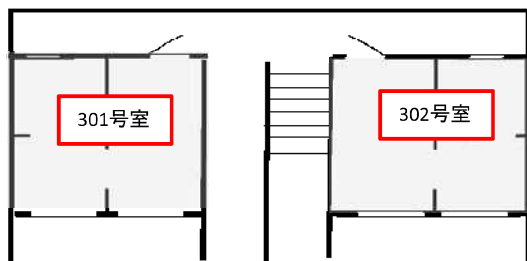
1階平面図



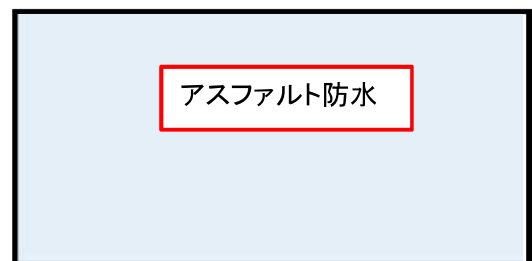
2階平面図



3階平面図



屋上平面図

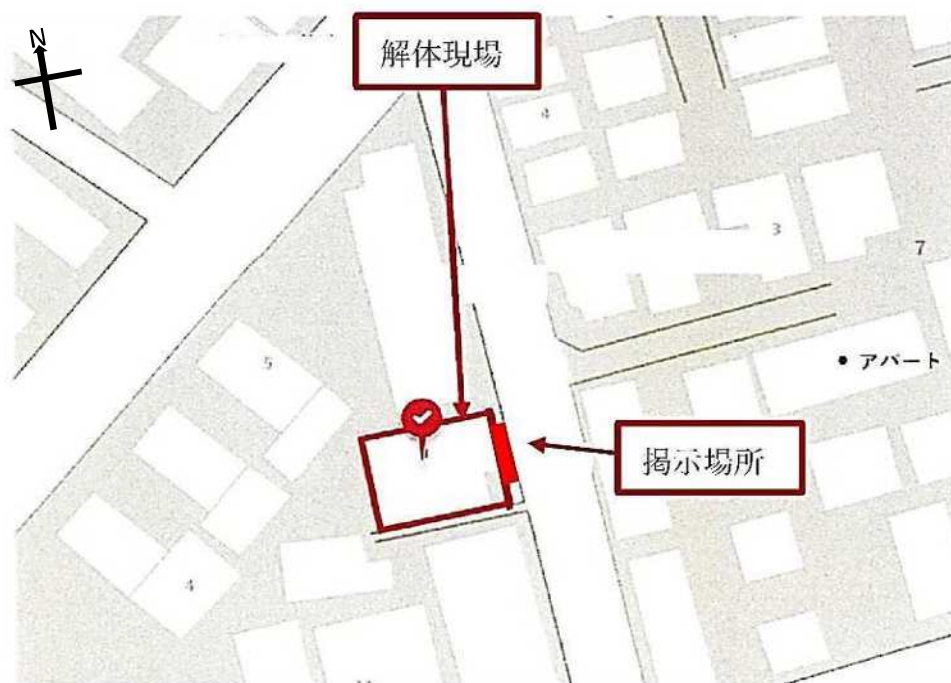


階段室壁仕上げ
塗材(各階共通)

居室(全室共通・ただし102、202、302号室は左右逆)



2 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の付近の状況及び掲示の場所



3 特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の概要

[illegible][illegible]

特定粉じん排出等作業完了報告書

2023年3月1日

(発注者) (株)印西不動産開発 金町 太郎 様
(元請業者) 法人名 (有)白井建工
代表者氏名 水元 次郎

ご依頼のありました特定粉じん排出等作業について完了したので、大気汚染防止法第18条の23に基づき報告いたします。

1. 特定粉じん排出等作業の概要

工事名	RC3階建物解体工事	
所在地	葛飾区西新小岩 1－1－3	
除去等作業を行った者	(株)アスバスター 白鳥 鶴子	
作業の実施期間	2023年2月1日 ～ 2023年2月28日	
特定粉じん排出等作業の種類 (下記の1から6の項までのうち、右に○のあるもの)	1の項 建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除去する作業（次項及び5の項を除く）	
	2の項 建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業（かき落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの）（5の項を除く）	
	3の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去する作業（5の項を除く）	○
	4の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業（1から3の項、事項を除く）	○
	5の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業	
	6の項 建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に係る作業	
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料等の種類並びにその使用箇所及び使用面積	1 吹付け石綿	m ²
	2 石綿を含有する保温材	m ²
	3 石綿を含有する耐火被覆材	m ²
	4 石綿を含有する断熱材	m ²
	5 石綿を含有する仕上塗材	200 m ²
	6 石綿を含有する成形板等	100 m ²
	詳細は別紙－1のとおり	
特定粉じん排出等作業の実施状況の概要	大気汚染防止法第18条の15第1項に基づき説明したとおりに作業基準を遵守して特定粉じん排出等作業を完了した。	

2. 石綿含有建材の取り残しがないこと等の確認

取り残しの確認年月日	2023年2月28日	
取り残しの確認者の会社名	(有)白井建工	
取り残しの確認者の氏名	細田 四郎	
確認者が登録規定に基づく講習又は石綿作業主任者技能講習を受講した講習実施機関の名称等	(財)世界環境衛生センター	

3. 特定粉じん排出等作業の完了

作業完了年月日	2023年2月28日
---------	------------

4. 申し送り事項

異常時の対応	なし
計画と異なる対応を行った時の措置内容	なし

上記完了報告について、説明を受けました。

発注者氏名	(株)印西不動産開発 金町 太郎
報告を受けた者の職氏名	(株)印西不動産開発 代表取締役 金町 太郎
説明年月日	2023年3月1日

申し送り事項・メモ

なし

※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。

解体等工事に係る作業計画書

①発注者 住所 葛飾区立石 6－3 3－1
氏名（会社名） ㈱印西不動産開発
（法人にあつては名称及びその代表者の氏名） 金町 太郎
②元請業者 住所 葛飾区青戸 7－2－1
氏名（会社名） ㈲白井建工
（法人にあつては、名称及びその代表者の氏名） 水元 次郎
電話番号 03-0000-0000

大気汚染防止法施行規則第16条の4第1号に規定する特定粉じん排出等作業の作業計画を本書のとおり作成し、それに基づき特定粉じん排出等作業を実施いたします。

③解体等工事の場所 工事名		葛飾区西新小岩 1－1－3 RC3階建物解体工事		
④解体又は改造・補修着手年月日		2023年2月1日	延床面積	200 m ²
⑤解体等工事の種類		解体	階数	3 階建
⑥建築物等の着工年		西暦	1972	年
⑦建築物等の概要		■建築物		
		■耐火		
		■RC造		
⑧事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等		氏名(会社名)	(有)白井建工	
		氏名(調査実施者)	小菅 五郎	
		講習実施機関の名称	(社)世界環境衛生センター	
		調査者の資格の種類	■一般建築物石綿含有建材調査者	
⑨調査を終了した年月日		2023年1月10日		
⑩調査の方法		■書面・■目視・■分析		
⑪調査の結果	⑫特定建築材料の有無	■Lv. 3 別添 特定粉じん排出（石綿除去）等作業の概要も参照のこと		
	⑬破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所	なし		
⑭事前調査の 掲前示調	設置予定年月日	2023年1月25日		
	設置場所	別紙－2のとおり		
⑮大気汚染防止法に係る作業の実施の届出の要否		■不要		

※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。

①特定粉じん排出等作業の種類 (大気汚染防止法施行規則別表第7)	下記の1から6の項までのうち、右に○のあるもの	
	1の項 建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除去する作業（次項及び5の項を除く）	
	2の項 建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業（かき落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの）（5の項を除く）	
	3の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去する作業（5の項を除く）	○
	4の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業（1から3の項、事項を除く）	○
	5の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業	
	6の項 建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に係る作業	
②特定粉じん排出等作業の実施の期間	開始	2023年2月1日
	終了	2023年2月28日
③特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料等の種類並びにその使用箇所及び使用面積	1 吹付け石綿	m ²
	2 石綿を含有する保温材	m ²
	3 石綿を含有する耐火被覆材	m ²
	4 石綿を含有する断熱材	m ²
	5 石綿を含有する仕上塗材	200 m ²
	6 石綿を含有する成形板等	100 m ²
	詳細は別紙－1のとおり	
④特定粉じん排出等作業の方法	■除去	特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法は「別添 各建築材料の調査記録詳細票」のとおり
⑤特定粉じん排出等作業の方法が法第18条の19各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由	該当なし	
⑥特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況	別紙－1及び2のとおり	
⑦特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の工程の概要	別紙－3のとおり	
⑧掲作業の	設置予定年月日	2023年1月25日
	設置場所	別紙－2のとおり
⑨特定工事の元請業者の現場責任者の氏名及び連絡場所	柴又 三郎 電話番号 080-0000-000	
⑩下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号	

※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。

- 備考 1 本書面は、解体等工事が特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）に該当する場合に作成し、解体等工事に係る事前調査説明書・作業計画書に添付すること。
- 2 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の対象となる建築物等の配置図、付近の状況、特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）工程を明示した特定工事の工程の概要については、計画している作業方法等がわかるものを添付すること（作業工程を示す日程表、図面等）。

別添 各建築材料の調査記録詳細票(PC作成用)

(各建築材料が特定建築材料に該当するか否か(特定工事に該当するものとみなした場合にあっては、その旨)及びその根拠)

※欄が不足する場合は、適宜シートのコピー等によって用紙を追加する。

棟名称(複数棟ある場合)								
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の有無 (注1)	レベル (注2)	調査方法(注2・注3)		備考 及び 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法
1～3		北側外壁 (軒裏含む)	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		東側外壁	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		南側外壁 (軒裏含む)	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		西側外壁	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		階段室壁	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		
屋上		屋上床面	その他の材料(備考に記載)	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		アスファルト防水

(注1) 「みなし」とは、「石綿を含有しているもの」とみなすことをいう。大気汚染防止法施行規則第16条の5第1項及び同条第3項本則に定める方法での調査をせずに、石綿を含有していないものとするとはできない。

(注2) 「石綿の有無」で「無」を選択した場合は、この欄は何も記載しないこと。

(注3) ・「材料種類」が現場施工(例えば「吹付け材」「保温材」「仕上げ塗材」)のものや表示(裏面情報等)のない工場生産製品である場合は、石綿を含有しないと明らかにするには分析する必要がある(当該材料の製造、施工が平成18年9月1日以降であることを書面で確認できる場合を除く)。

・「製造年月日」とは、当該材料が平成18年9月1日以降に製造されたことをいう。

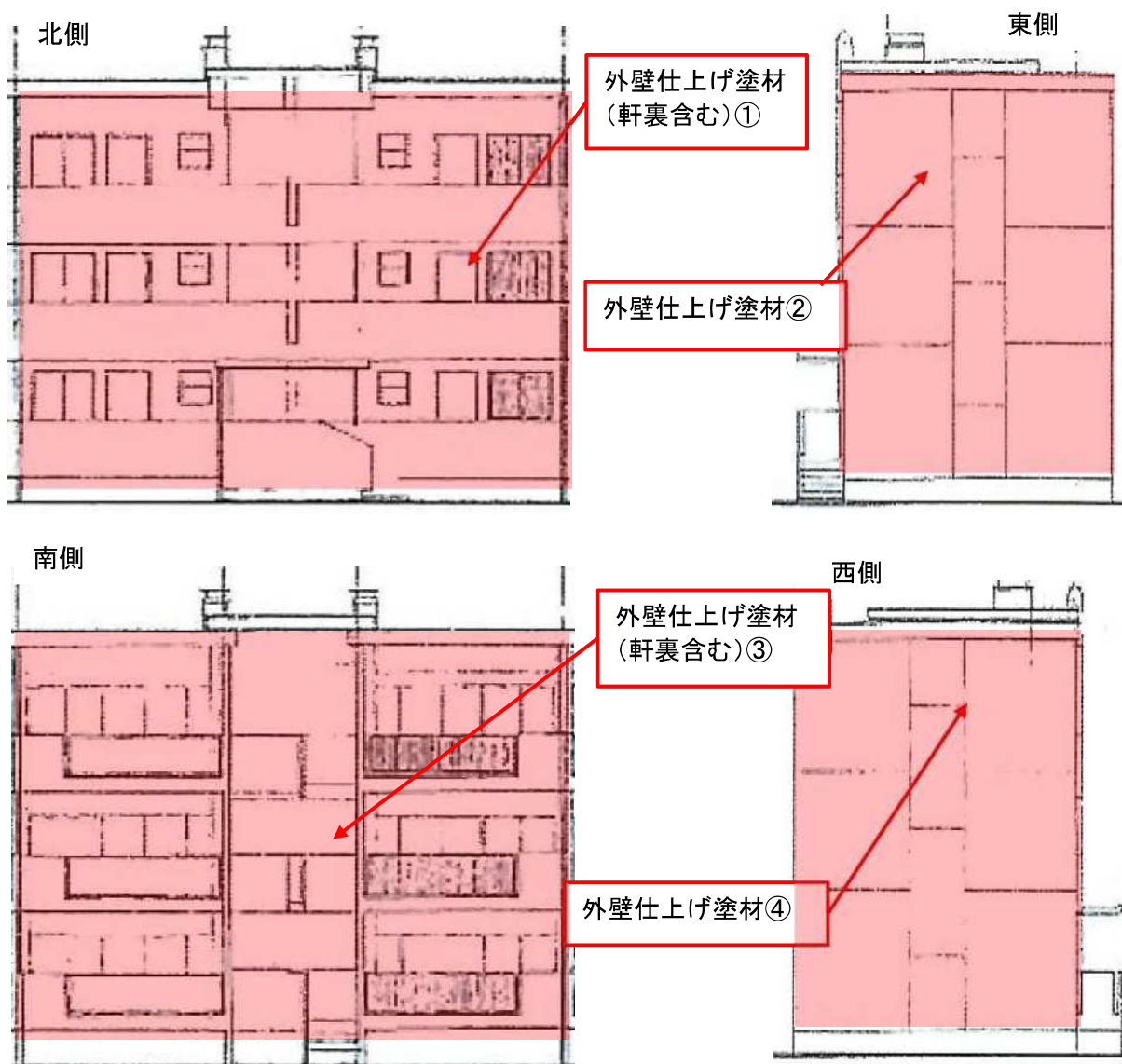
・分析をした場合は、本票に分析結果報告書を添付すること。

棟名称(複数棟ある場合)							
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の有無 (注1)	レベル (注2)	調査方法(注2・注3)	備考 及び 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法
1	101	玄関・台所・食事 室床	ビニル床 シート	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ○○フロアーシート メーカー: ○○建材株式会社 製造番号等: F010101ーあ 製造年月日: 1972年10月1日	
1	101	玄関・台所・食事 室 コンロ背後の陶器 タイル裏側	スレート ボード	みなし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ○○フレキボード メーカー: ○○建材株式会社 製造番号等: SB010101ー1 製造年月日: 1972年10月1日	固定ボルトを外し、 原形のまま取り外 す(破砕が必要な 場合は粉塵飛散 抑制剤を噴霧して 湿潤化)
1	101	玄関・台所・食事 室 の天井	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室A 内壁基材	石こうボード	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP02020202 製造年月日: 1972年11月1日	
1	101	居室A 天井	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室B 内壁基材	石こうボード	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP03030303 製造年月日: 1972年11月1日	
1	101	居室B 内壁仕上げ材 (京壁)	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室C 内壁基材	石こうボード	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP03030303 製造年月日: 1972年11月1日	

棟名称(複数棟ある場合)							
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の有無 (注1)	レベル (注2)	調査方法(注2・注3)	備考 及び 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法
1	101	居室C天井	RW吸音天井板	あり	Lv.3	☒目視☒設計図書☒製造者による証明 ☒製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: 〇〇フレキボード メーカー: 〇〇建材株式会社 製造番号等: RWF050505-1 製造年月日: 1972年10月1日	固定ボルトを外し、 原形のまま取り外す(破砕が必要な場合は粉塵飛散抑制剤を噴霧して湿潤化)
1	102	玄関・台所・食事室床	ビニル床シート	なし		☒目視☒設計図書☒製造者による証明 ☒製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: 〇〇フロアーシート メーカー: 〇〇建材株式会社 製造番号等: F010101-あ 製造年月日: 1972年10月1日	
1	102	玄関・台所・食事室 コンロ背後の陶器 タイル裏側	スレートボード	みなし		☒目視☒設計図書☐製造者による証明 ☒製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: 〇〇フレキボード メーカー: 〇〇建材株式会社 製造番号等: SB010101-1 製造年月日: 1972年10月1日	101号室と同じ
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	

別紙

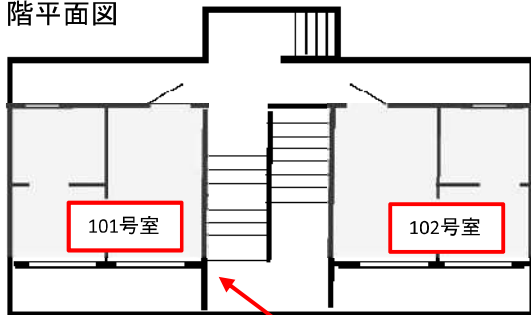
1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図



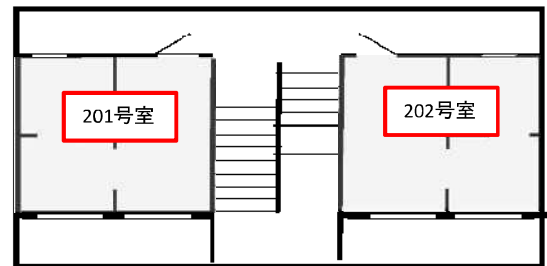
別紙

1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図

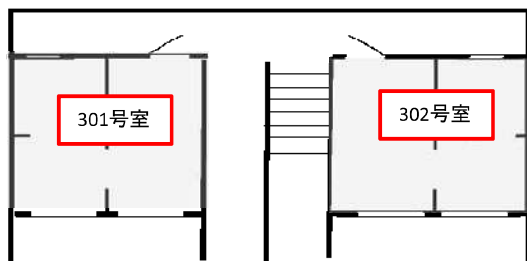
1階平面図



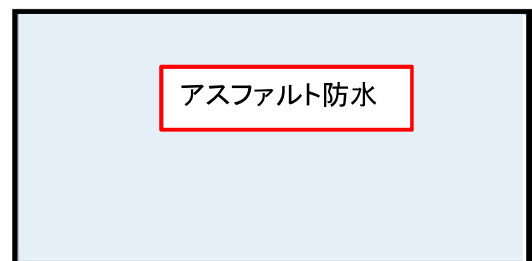
2階平面図



3階平面図

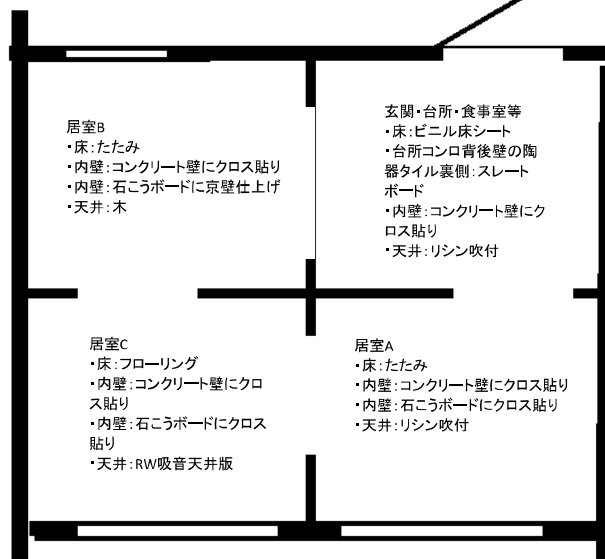


屋上平面図

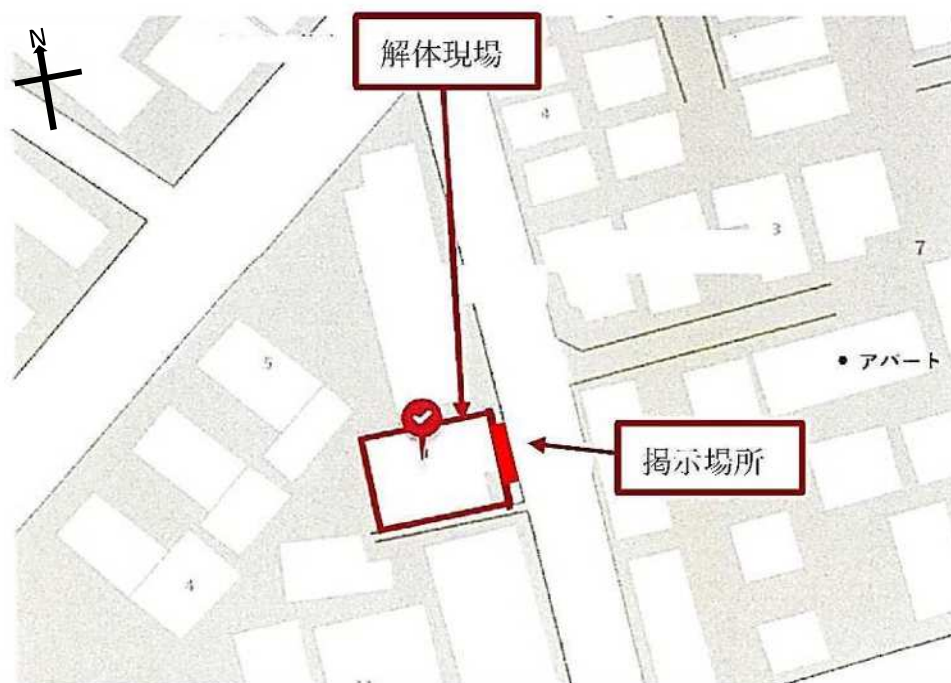


階段室壁仕上げ
塗材(各階共通)

居室(全室共通・ただし102、202、302号室は左右逆)



2 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の付近の状況及び掲示の場所



3 特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の概要

[illegible][illegible]

解体等工事に係る事前調査記録票

②作成者（元請業者） 住所 葛飾区青戸 7－2－1
氏名（会社名） (有)白井建工
(法人にあっては、名称及びその代表者の氏名) 水元 次郎
電話番号 03-0000-0000

大気汚染防止法第18条の15第1項に基づいて実施した解体等工事に係る石綿使用の有無に関する事前調査結果について、同条第5項に基づき、本票を解体等工事の現場に備え置く。

①解体等工事の発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては名称及びその代表者の氏名		㈱印西不動産開発 葛飾区立石 6－3 3－1 金町 太郎	
③解体等工事の場所 工事名		葛飾区西新小岩 1－1－3 RC3階建物解体工事	
④解体又は改造・補修着手年月日		2023年2月1日	延床面積 200 m ²
⑤解体等工事の種類		解体	階数 3 階建
⑥建築物等の着工年		西暦 1972 年	
⑦建築物等の概要		■建築物 ■耐火 ■RC造	
解体等工事が建築物を改造し、又は補修する作業を伴う建設工事に該当する時は、当該作業の対象となる部分			
⑧事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等		氏名(会社名) (有)白井建工 氏名(調査実施者) 小菅 五郎 講習実施機関の名称 (社)世界環境衛生センター 調査者の資格の種類 ■一般建築物石綿含有建材調査者	
⑨調査を終了した年月日		2023年1月10日	
⑩調査の方法		■書面・■目視・■分析	
分析調査を行った者の氏名及び所属する機関又は法人の名称		堀切 花子 (株)鉱物リサーチ	
⑪調査の結果	⑫特定建築材料の有無	■Lv. 3	
	⑬破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所	なし	
解体等工事に係る建築物等部分における各建築材料が特定建築材料に該当するか否か（特定工事に該当するものとみなした場合にあっては、その旨）及びその根拠		別添「各建築材料の調査記録詳細票」のとおり	

※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。

別添 各建築材料の調査記録詳細票(PC作成用)

(各建築材料が特定建築材料に該当するか否か(特定工事に該当するものとみなした場合にあっては、その旨)及びその根拠)

※欄が不足する場合は、適宜シートのコピー等によって用紙を追加する。

棟名称(複数棟ある場合)								
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の有無 (注1)	レベル (注2)	調査方法(注2・注3)		備考 及び 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法
1～3		北側外壁 (軒裏含む)	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		東側外壁	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		南側外壁 (軒裏含む)	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		西側外壁	仕上げ塗材	あり	Lv.3	☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		作業場所隔離養生及びHEPAフィルタ付き集じん機能付き電動グライNDER除去
1～3		階段室壁	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		
屋上		屋上床面	その他の材料(備考に記載)	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: _____ メーカー: _____ 製造番号等: _____ 製造年月日: _____		アスファルト防水

(注1) 「みなし」とは、「石綿を含有しているもの」とみなすことをいう。大気汚染防止法施行規則第16条の5第1項及び同条第3項本則に定める方法での調査をせずに、石綿を含有していないものとするとはできない。

(注2) 「石綿の有無」で「無」を選択した場合は、この欄は何も記載しないこと。

(注3) ・「材料種類」が現場施工(例えば「吹付け材」「保温材」「仕上げ塗材」)のものや表示(裏面情報等)のない工場生産製品である場合は、石綿を含有しないと明らかにするには分析する必要がある(当該材料の製造、施工が平成18年9月1日以降であることを書面で確認できる場合を除く)。

・「製造年月日」とは、当該材料が平成18年9月1日以降に製造されたことをいう。

・分析をした場合は、本票に分析結果報告書を添付すること。

棟名称(複数棟ある場合)							
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の有無 (注1)	レベル (注2)	調査方法(注2・注3)	備考 及び 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法
1	101	玄関・台所・食事 室床	ビニル床 シート	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ○○フロアーシート メーカー: ○○建材株式会社 製造番号等: F010101ーあ 製造年月日: 1972年10月1日	
1	101	玄関・台所・食事 室 コンロ背後の陶器 タイル裏側	スレート ボード	みなし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ○○フレキボード メーカー: ○○建材株式会社 製造番号等: SB010101ー1 製造年月日: 1972年10月1日	固定ボルトを外し、 原形のまま取り外 す(破砕が必要な 場合は粉塵飛散 抑制剤を噴霧して 湿潤化)
1	101	玄関・台所・食事 室 の天井	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室A 内壁基材	石こうボード	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP02020202 製造年月日: 1972年11月1日	
1	101	居室A 天井	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室B 内壁基材	石こうボード	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP03030303 製造年月日: 1972年11月1日	
1	101	居室B 内壁仕上げ材 (京壁)	仕上げ塗材	なし		☐ 目視 ☐ 設計図書 ☐ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☒ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室C 内壁基材	石こうボード	なし		☒ 目視 ☒ 設計図書 ☒ 製造者による証明 ☐ 製造年月日 ☐ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP03030303 製造年月日: 1972年11月1日	

棟名称(複数棟ある場合)							
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の有無 (注1)	レベル (注2)	調査方法(注2・注3)	備考 及び 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法
1	101	居室C天井	RW吸音天井板	あり	Lv.3	☒目視☒設計図書☒製造者による証明 ☒製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: 〇〇フレキボード メーカー: 〇〇建材株式会社 製造番号等: RWF050505ー1 製造年月日: 1972年10月1日	固定ボルトを外し、 原形のまま取り外す(破砕が必要な場合は粉塵飛散抑制剤を噴霧して湿潤化)
1	102	玄関・台所・食事室床	ビニル床シート	なし		☒目視☒設計図書☒製造者による証明 ☒製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: 〇〇フロアーシート メーカー: 〇〇建材株式会社 製造番号等: F010101ーあ 製造年月日: 1972年10月1日	
1	102	玄関・台所・食事室 コンロ背後の陶器タイル裏側	スレートボード	みなし		☒目視☒設計図書☐製造者による証明 ☒製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: 〇〇フレキボード メーカー: 〇〇建材株式会社 製造番号等: SB010101ー1 製造年月日: 1972年10月1日	101号室と同じ
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
以下省略							
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						☐目視☐設計図書☐製造者による証明 ☐製造年月日☐分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	

レベル1、2(石綿届出対象)

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告*1、労働安全衛生法第88条第3項(労働安全衛生規則第90条第五号の二)の規定による計画の届出及び大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出を行っております。石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項並びに同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称:		RC3階建物解体工事	
届出先及び届出年月日	向島労働基準監督署		発注者または自主施工者
	葛飾区		
調査終了年月日		2023年1月10日	
看板表示日		2023年1月25日	
解体等工事期間		2023年2月1日	～ 2023年5月31日
石綿除去(特定粉じん排出)等作業の作業期間		2023年2月1日	～ 2023年2月28日
調査方法の概要(調査箇所)			
【調査方法】		■書面・■目視・■分析	
【調査箇所】		元請業者(工事の施工者かつ調査者)	
外壁四面、階段室、屋上、各戸における各部屋の床材、内壁材、天井材		氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名)	
		(株)印西不動産開発	
		金町 太郎	
		住所	
		葛飾区立石6-33-1	
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)			
【石綿含有あり】		現場責任者氏名 柴又 三郎	
1階 機械室 吹付け石綿③ クリソタイル		連絡場所 TEL 080-0000-000	
【石綿含有なし】		細田 四郎 を石綿作業主任者に選任しています。	
1～4階 床:ビニル床タイル③ 天井:フレキシブルボード④ その他の建材④⑤		調査を行った者(分析等の実施者)	
		氏名又は名称及び住所	
		(株)鉾物リサーチ	
		葛飾区立石5-13-1	
		堀切 花子	
石綿除去作業(特定粉じん排出等作業)の方法			
石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他	
集じん・排気装置	機種・型式・設置数	機種:集じん・排気装置・型式:000-2000・設置数:〇台	
	排気能力(㎡/min)	〇〇㎡/min(1時間あたりの換気回数4回以上)	
	使用するフィルタの種類及びその集じん効果(%)	HEPAフィルタ・補修効率:99.97%・粒子径:0.3μm	
	使用する資材及びその種類	・湿潤用薬液:〇〇〇〇・固化用薬液:〇〇〇〇 ・隔離用シート(厚さ:床〇mm、その他〇mm)・接着テープ等	
その他の石綿(特定粉じん)の排出又は飛散の抑制方法		・吹付け層に薬液を含浸する等により表層面を被覆する封じ込め工法・板状材料で完全に覆うことにより密閉する囲い込み工法	
備考:その他の条例等の届出年月日(葛飾区は無し)		調査結果の概要に記載された〇数字は、以下の判断根拠を表す	
		①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日 ⑥みなし	

*1 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修工事又は請負金額100万円以上の工作物の解体・改修工事の場合

レベル3(石綿届出非対象)

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。* 1
石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業
及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称: RC3階建物解体工事		
調査終了年月日	2023年1月10日	発注者または自主施工者 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) (株)印西不動産開発 金町 太郎 住所 葛飾区立石6-33-1
看板表示日	2023年1月25日	
解体等工事期間	2023年2月1日 ~ 2023年5月31日	
石綿除去(特定粉じん排出)等作業の作業期間	2023年2月1日 ~ 2023年2月28日	
調査方法の概要(調査箇所) 【調査方法】 ■書面・■目視・■分析 【調査箇所】 外壁四面、階段室、屋上、各戸における各部屋の床材、内壁材、天井材		元請業者(工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) (有)白井建工 水元 次郎 住所 葛飾区青戸7-2-1
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠) 特定工事に該当します。 【石綿含有あり】北側外壁(軒裏含む)・東側外壁・南側外壁(軒裏含む)・西側外壁 仕上げ塗材③ 各住戸玄関・台所・食事室コンロ背後陶器タイル裏側 スレートボード⑥ 各住戸居室天井 ロックウール天井吸音板①②④ 【石綿含有なし】 階段室壁 仕上げ塗材③ 屋上床面 アスファルト防水③ 各住戸玄関・台所・食事室・居室天井及び壁仕上げ塗材③ 各住戸玄関・台所・食事室床 ビニル床シート①②④ 同内壁基材 石こうボード①②④		現場責任者氏名 柴又 三郎 連絡場所 TEL 080-0000-000 柴又 三郎 を石綿作業主任者に選任しています。
石綿除去等作業(特定粉じん排出等作業)の方法 石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法 ■除去		調査を行った者(分析等の実施者) 氏名又は名称及び住所 (株)鉾物リサーチ 葛飾区立石5-13-1 堀切 花子
特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	仕上げ塗材: 隔離養生のうえ、HEPAフィルター付き集じん機能付き電動グラインダー除去 成形板: 固定ボルトを外し、原形のまま取り外す(破砕が必要な場合は粉じん飛散抑制剤を噴霧して湿潤化)	
使用する資材及びその種類	プラスチックシート、HEPAフィルター付き集じん機能付き電動グラインダー、ドライバー、パール、飛散抑制剤	その他事項 調査結果の概要に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日 ⑥みなし
備考: その他の条例等の届出年月日(葛飾区は無し)		

* 1 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修工事又は請負金額100万円以上の工作物の解体・改修工事の場合

石綿未使用

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。* 1 大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称：RC3階建物解体工事		
調査終了年月日	2023年1月10日	元請業者（解体等工事の施工者かつ調査者）
看板表示日	2023年1月25日	氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)
解体等工事期間	自 2023年2月1日	(有)白井建工
	至 2023年5月31日	水元 次郎
調査方法の概要（調査箇所）		住所
【調査方法】 ■書面・■目視・■分析		葛飾区青戸7-2-1
【調査箇所】 外壁四面、階段室、屋上、各戸における各部屋の床材、内壁材、天井材		現場責任者氏名 柴又 三郎
		連絡場所 TEL 080-0000-000
調査結果の概要（部分と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）		
石綿は使用されていませんでした。（特定工事に該当しません）		調査を行った者（分析等の実施者）
1～4階 床:ビニル床タイル③ 天井石こうボード④ その他の建材④⑤		氏名又は名称及び住所
		㈱鉦物リサーチ
		葛飾区立石5-13-1
		堀切 花子
		その他事項
		調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す
		①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明
		⑤材料の製造年月日

* 1 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修工事又は請負金額100万円以上の工作物の解体・改修工事の場合